

先輩からのメッセージ
海上自衛隊一般曹候補生に合格



陸上部

数見 柁哉

TOUYA KAZUMI

入隊は不安もあるけど楽しみのほうが大きい

進路について大切なのは
“知る”ということ

僕が、進路の事を真剣に考え始めたのは2年生の後半からです。

最初は、理学療法士を目指すか、陸上部で培った体力を活かして消防士を目指すか悩んでいました。理学療法士を目指すなら、専門学校への進学が必要になるので、学校について調べたり専門学校の先生から話を聞いたりして情報を集めました。専門学校の授業料や働き始めてからのライフプランを考えた時、進学ではなく消防士を目指すかと決意しました。

3年生の夏には消防署の見学に参加し、放水体験など職場の雰囲気に触れさせていただき、「知る」ということの大切さを実感しました。自衛隊事務所も訪問し、自衛隊の仕事についても知った上で併願受験することを決めました。

受験すると決めてから、勉強とトレーニングの両立は大変でしたが、僕は提出書類の記入にも時間を要しました。今まで、自分自身の事を深く考えたり、それを文章にする機会がありませんでした。そのため、志望動機や自己PRを考えて書くこと、間違いがないように記入して確認する作業、事務手続きなどに慣れておらず、とても苦労しました。
自治体によって提出書類の締切日

が違うので、公務員試験の受験を考えている人は、時間に余裕を持ち、スケジュール管理などに注意を払ってください。

また、公務員講座も極力参加した方が良いと思います。数的推理や判断推理など、講座では問題の解き方を知ることができるからです。

僕自身、公務員講座で学んだことが活かされ、消防の一次試験の筆記は合格基準を満たすことが出来ました。

これから進路選択する
後輩にメッセージ

進路選択をし、目標に向かって頑張っているにもネガティブな気持ちになるときに、自分なりの自信を持つてほしいと思います。

僕はどんなときも、ポジティブに前を向いていようと心がけていました。不安な時は考えすぎても仕方がないので、自分は大丈夫！ できる！ と前を向いて挑みました。

4月から海上自衛隊の教育部隊に入部します。不安はもちろんありますが、楽しみな気持ちが大きく、働く事へのわくわくでいっぱいです。

就職・進学に関わらず、在校生の皆さんには何事にもポジティブに捉え、今しかできない事、色々な事にチャレンジして頑張ってください。